
三島市長定例記者会見資料

令和4年5月

月間行事予定



令和3年度第9回みしま花のまちフェア開催の様子
(令和4年度は5月21日～29日に開催)

日時 令和4年4月22日(金)
午前10時30分～

場所 三島市役所 本館2階 第二会議室

せせらぎと緑と 活力あられる 幸せ実感都市・三島

ご遺族の手続きをワンストップ窓口で受け付ける
「おくやみコーナー」を開設します

三島市内に住民登録を有していた方が亡くなられたとき、その後の手続きをまとめて支援する「おくやみコーナー」を、6月1日（水）から市民課に設けます。

これまで関係各課に足を運んでいただいた死亡後の各種手続きを、専任の職員がご遺族に寄り添いながら丁寧にご案内いたします。

ここがポイント！

- 事前予約制 → ご希望の時間に待ち時間なしで手続き開始
- 必要な手続きを事前に把握してから対応 → スピーディーで漏れない
- ブース形式による手続 → プライバシーを確保
- 手続時における一対一の対応 → ご遺族の精神的負担の軽減、安心感

1 事業の概要

- (1) サービス内容
市役所の各種手続に必要な書類の作成補助、手続きの案内など
- (2) おくやみコーナーの利用時間
平日の ①午前10時30分～ ②午後1時30分～ ③午後3時～ ※各回1時間半程度
- (3) おくやみコーナーの場所
三島市役所本館1階 市民課
- (4) 利用対象者
三島市に住民登録を有していた方のご遺族
- (5) 申し込み
電話またはWEBによる事前予約制
(ご予約いただいた日から数えて3営業日以降の日にご利用いただけます。)
- (6) 予約電話番号・予約受付時間
055-983-2602 市民課住民記録係 平日（開庁日）の午前8時30分～午後5時15分
※予約開始は 5月27日（金）から
- (7) その他
手続内容によっては、すべての手続きが一度で終わらない場合や各課の窓口をご案内する場合がありますが、できる限りご負担が少なくなるようにお手伝いいたします。

2 これまでの経過

三島市では、これまでも死亡届提出時に「おくやみガイドブック」や「おくやみチェックシート」をお渡しして必要な手続きや持ち物をご案内し、来庁された際には親切丁寧な対応を心がけてまいりました。

しかしながら、ご遺族が高齢であったり、独居の方が亡くなりご家族が遠方から駆け付けたりして、死亡後のさまざまな手続きに戸惑うケースの増加が見受けられるため、ご遺族の負担をできる限り軽減し、不安を取り除くためのワンストップ窓口「おくやみコーナー」を設置することといたしました。

せせらぎと緑と 活力あられる 幸せ実感都市・三島



街をめぐり 花を楽しむ

第10回 みしま花のまちフェア

～ 花めぐり スマホdeスタンプラリーも開催! ～

水や緑、文化、歴史、富士山などの三島の魅力に「花」という癒しの彩りを加え、「三島に住みたい、訪れたい」と誰もが感じる「美しく品格のあるまちづくり」を協働で進める「ガーデンシティみしま」推進事業の一環として「第10回みしま花のまちフェア ～花めぐり スマホdeスタンプラリー～」を開催します。

花や緑のチェックポイントを巡り、スマートフォンやタブレットでスタンプを集めた方に景品をプレゼントします。花で美しく飾られたみしまの街並みを巡り、満喫していただくことで、訪れた人に三島の魅力を感じ取っていただくことを目的としています。

ここがポイント!

- 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、昨年度から期間を9日間に延長することで密を避け、非接触型のデジタルスタンプラリーを実施。
- 市内各所に花飾りを設置するとともに、協賛企業による花のオブジェを楽寿園駅前入園口他に設置し、多くの市民の協力のもと、花のまちフェアを盛り上げます

- 1 日時 5月21日(土)～29日(日)
- 2 主催 みしま花のまちフェア実行委員会(会長 稲田 精治)
- 3 内容

・「花めぐり スマホdeスタンプラリー」

ゴールした方抽選で、25組50人にバラの花束をプレゼント
景品交換所先着300人にはお花の景品もプレゼント

(1) チェックポイント

楽寿園内、愛染院跡、白滝公園、中央水道跡公園、荒木園芸、山中城跡、三島スカイウォーク、JAフレッシュ錦田店・北上店、中郷温水池公園、水の苑緑地、山田川自然の里、北・南・東幼稚園、緑町佐野・加茂川町保育園、(株)電業社機械製作所、日清プラザ、R3花壇コンクール受賞者

(2) 景品交換所&チェックポイント

加々見園、花の里、フローラント、楽寿園駅前入園口

※景品交換及びスタンプ獲得可能時間は、各店舗等の営業時間に準じます。

・花飾り

楽寿園・水上通り・大通り商店街・芝本町通り・三島駅南口・白滝公園・愛染院跡など

※チェックポイントとなっている北・南・東幼稚園、緑町佐野・加茂川町保育園に講師が出向いて、4月に寄せ植え講座を開催し、期間中、園の入口に飾ります。

・「おうちでフラワーアレンジメント講座」(広報みしま5月1日号にて参加者募集)

Zoomを使用し、自宅でフラワーアレンジメントの講座を受講できます。

・「花と笑顔のフォトコンテスト」

楽寿園やデジタルスタンプラリーポイントなどで撮影した「花と笑顔」の写真を募集します。

優秀作品の応募者には三島にちなんだ景品をプレゼントします。



【過去開催時の愛染院跡・白滝公園の花飾り】



第26回スマートウェルネスシティ首長研究会 in 三島

スマートウェルネスシティ首長研究会は、健幸（ウェルネス）をまちづくりの中核に位置付け、住民が健康で元気に幸せに暮らせる新しい都市モデル「Smart Wellness City(スマートウェルネスシティ)」の構築を目指す同志の首長が集まり、平成21年11月に発足した組織で“Smart Wellness City”の実現に向けて、筑波大学体育系教授 久野譜也教授を中心に毎年2回の研究会を定期的に開催しています。

この度、三島市において第26回SWC研究会を行うこととなりました。「ウェルネス」を「まちづくり政策」の中核に捉え、科学的根拠に基づき市民の健康状態の改善が実証された全国のまちづくり政策等の事例発表や講演会を通じて、自治体間の連携によるスマートシティの推進をはかります。

ここがポイント！

- SWC 首長研究会は43都道府県116区市町村の首長が加盟
- 第26回研究会は、オンサイトとオンラインのハイブリッド形式で実施予定
- コロナ禍における「健康二次被害の防止」にむけた各市町の取組などの最新事例を共有

1 日時

令和4年5月25日（水）午後～5月26日（木）午前
※詳細は5月中旬に決定

2 場所

三島大社内 社務所

3 スマートウェルネスシティ（SWC）首長研究会について

- ・加盟自治体 116区市町村（令和4年3月20日時点）
- ・発足 平成21年11月（三島市は平成23年度に加盟。現在副会長）

4 内容

- ・学術有識者等による講演
 - ・自治体からの事例報告
- ※一般の方は視聴できません。

※5月中旬頃に詳細が決まり次第、改めてプレスリリースにてご案内します。

三島市健康推進部健幸政策戦略室 〒411-0832 静岡県三島市南二日町8-35 担当：山本
TEL. 055-973-3700 FAX. 055-976-8896 e-mail : takagi2383@city.mishima.shizuoka.jp

せせらぎと緑と 活力あふれる 幸せ実感都市・三島



民間事業者・市それぞれがメリットを享受できる関係を構築

民間提案制度の実施

～民間事業者等から行政課題解決のための提案を募集～



三島市では、民間事業者等と事業計画の段階から対話を重ね、行政課題の解決や質の高い公共サービスの実現による地域経済の活性化を目指す民間提案制度をスタートしました。

民間提案制度の実施に伴い、協力を求めたい行政課題を共創リストとして市HPで公表しています。

ここがポイント！

- 政策企画課共創推進室が窓口となり、民間提案制度による共創の取組を進めるもの。
- 民間の協力を求めたい行政課題を共創リストとして市HPで公開（現在30件以上、随時更新）。
- 事業計画の策定段階から民間事業者と対話することで、質の高い公共サービスの実現を目指す。

1 本市の提案に関する考え方

(1) 対話を重視

本市と民間事業者が目的を共有し、行政課題の解決に資する提案事業の実現に向けた協議を行います。

(2) 公募による事業実施者選定の原則

提案により事業化が決定した事業については、原則プロポーザルや価格競争等により実施者を改めて選定することとします。

2 共創リストの公開

民間事業者から提案を受けたい行政課題・テーマをまとめ、市HP等で公表し、随時、追加や更新を行います（定期見直しも年2回程度行います）。



▲共創リスト

3 提案の受付

(1) テーマ提示型（共創リストに対する提案）

市が共創リストにより公表しているテーマに対して、民間事業者が解決策を提案するもの。

(2) 自由提案型

民間事業者が自由に提案するもので、市のまちづくり・環境・健康・福祉・子育て・経済・教育・行財政運営などで市民サービスの向上に寄与するもの。

4 提案できる企業・団体等

提案内容を自ら実施する意思及び能力を有する民間事業者等（民間企業、公益団体、教育機関など）

5 提案後の流れ

提案は政策企画課共創推進室で随時受け付け、関係課を交えた協議により、予算化事業化を目指すものとそうでないもの（不採択）を判断します。

三島市企画戦略部政策企画課 〒411-8666 静岡県三島市北田町4-47 担当：佐藤
TEL. 055-983-2698 FAX. 055-973-5722 e-mail : seisaku@city.mishima.shizuoka.jp

沼津信用金庫×三島市

移住促進のための特別金利住宅ローンについて

～官民連携による移住促進～

人口減少対策として住宅を取得し移住した若い世帯に対し補助を行う「住むなら三島移住サポート事業」を実施しておりますが、官民連携により移住をさらに促進するため、沼津信用金庫（理事長 鈴木俊一）では、当補助金を申請する方が利用できる特別金利住宅ローンを開始します。

ここがポイント！

- 住むなら三島移住サポート事業を申請する方は住宅ローンの年利を1.175%から0.3%引き下げ0.875%に優遇！
- 給与振込口座の指定など諸条件がそろえば年利最大0.525%に引き下げ
- 信用金庫との連携は三島信用金庫に続き2例目

1 事業内容

- (1) 概要 住むなら三島移住サポート事業を申請する方限定の特別金利住宅ローン
- (2) 優遇金利 店頭表示金利（変動）年利1.175%を0.3%引き下げ0.875%に優遇
- (3) 対象者 住むなら三島移住サポート事業を申請する方（以下①②）
 - ①県外から転入し住宅を取得する若い世帯
 - ②県内から転入し住宅を取得する若い世帯
 - *若い世帯とは夫婦どちらか一方が40歳未満もしくは46歳未満で中学生以下のお子さんがいる世帯
 - *②の場合は申請者もしくは配偶者の親が三島市民であること
- (4) 取扱開始日 令和4年4月22日（金）
- (5) 利用手続き 市が発行する低利融資利用対象証明書を沼津信用金庫店舗へ持参

2 住むなら三島移住サポート事業について

- (1) 補助対象者及び補助金額

区分	補助金額
①県外から転入し住宅を取得する若い世帯	100万円 (移住就業支援補助金の交付を受けている場合は50万円)
②県内から転入し住宅を取得する若い世帯	20万円

- (2) 補助実績（平成28年度～令和3年度）

県外：106件 372人 県内：363件 1,150人 合計：469件 1,522人

今年で開園70周年

楽寿園ゴールデンウィークのイベント

～ 今年のGWは マルシェに行こう ～

4月29日（金・祝）から始まる今年のGWの期間中、楽寿園では様々なマルシェを実施します。遠くへ行かなくても、近くの楽寿園で新緑の爽やかな空気を感じながらお楽しみください。なお、4月29日は市民の日のため、楽寿園の入場は無料となります。そのほかにも各種イベントを実施しますのでぜひお出かけください。

ここがポイント！

- GW期間中、マルシェは4種類 いろいろ見て、食べて、楽しめる。
- 4月29日（金・祝）は市民の日のため、楽寿園の入場は無料。
- 5月2日（月）は、楽寿園は臨時開園。
- 4月29日（金・祝）から5月5日（木・祝）までの期間は、イベントのオンパレード。

1 いろいろ楽しめるマルシェ

- (1) 4月29日（金・祝） 午前10時～午後4時
LUANA MARCHE 飲食や雑貨の物販。ステージではパフォーマンスも！
- (2) 4月30日（土）～5月1日（日） 午前10時～午後3時30分
アンマーマルシェ 美味しい・可愛い・楽しいが集結するイベント
- (3) 5月3日（火・祝） 午前10時～午後4時
N'sマルシェ 素敵なお店や美味しい食べ物のお店が出店
- (4) 5月4日（水・祝） 午前10時～午後4時
コーヒーとめがね7 小粋なイベント屋が手掛けるフードと雑貨などのこだわりマルシェ

2 その他のGW期間中のイベント

- (1) 4月29日（金・祝）～5月1日（日） 午前9時～午後4時
えびね展 愛好家の育てた「えびね蘭」などの展示と栽培相談及び即売
- (2) 5月1日（日） 午前10時～午後4時
島I都市プロジェクト 日大三島高の生徒による奄美・徳之島をPRするイベント
- (3) 5月3日（火・祝）～5日（木・祝） 午前9時30分～午後2時
やまだ港開運市 三島市と交流を続けている岩手県山田町の新鮮・ぷりぷりの美味しい海の幸が楽しめるイベント
- (4) 5月5日（木・祝） 午前10時～午後3時
のっぽショップIN楽寿園 のっぽパン限定ショップが登場。園内をまわるデジタルスタンプラリーも開催。

3 その他

当日は、入園前の検温、アルコール消毒液の各所設置、マスクの着用の協力依頼を行い、新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を十分講じた上で実施をします。

せせらぎと緑と 活力あられる 幸せ実感都市・三島

東日本大震災復興支援

みなとかいうんいち

第9回「岩手県やまだ港開運市」

～たっぷり・三陸 海の幸 in みしま～

東日本大震災発生から11年。本年も復興支援の一環として、岩手県 ^{やまだまち}山田町 から地元水産業の復興に取り組んでいる漁師集団「第八開運丸」の皆さんをお招きし、楽寿園にて「岩手県やまだ港開運市」を開催します。

ここがポイント！

- 震災から11年が経過。平成28年から開催し、今回で9回目のイベント。
- 山田町を支援する三島の会（構成：市職員有志、伊豆コレクション等）と三島市・第八開運丸の共催。
- 山田町の漁師としての誇りと情熱を持って自ら育てたホタテやカキ、山田湾で漁獲したアワビやタコ、栗かになどの海産物を浜焼きにして楽寿園で販売。
- 資源を大切にするため、テイクアウト用のマイバッグ&プレート（容器）持参者には蒸しカキを1個プレゼント
- 山田町の銘菓 くりっこ屋のお菓子（かりんとう等）も販売。

1 開催日時・場所

日時：5月3日（火・祝）から5日（木・祝）

各日午前9時30分～午後2時まで

場所：市立公園楽寿園「のりもの広場」

*雨天でも行います。なお、魚介類等が売切れ次第終了とさせていただきます。

2 販売予定品

アワビ、ホタテ、カキ、シューリ貝（ムール貝）、タコ、栗かになど第八開運丸の皆さんが漁獲した魚介類の浜焼き、山田町銘菓くりっこ屋のかりんとう等。

3 これまでの経過

- ・東日本大震災発生直後からH28まで市職員を山田町へ派遣。
- ・その縁で、山田町大沢の第八開運丸をお招きすることとなった。
- ・平成28年の初開催から本年度で7年（9回目）を迎える。
- ・「山田町を支援する三島の会」会員がボランティアとしてお手伝いします。
- ・本年度も新型コロナウイルス対策を十分施した上で実施。（三密の回避、イス・机の消毒、手指消毒の徹底など）
- ・資源を大切にするため、テイクアウト用のマイバッグ&マイプレート（容器）持参者には蒸しカキ1個プレゼント。



山田町第八開運丸の皆さん



せせらぎと緑と 活力あられる 幸せ実感都市・三島



三島の清らかなせせらぎ、美しい水辺環境を守ります！

第42回三島の川をきれいにする奉仕活動

～市民との協働による河川清掃活動～

市内を流れる河川の清らかなせせらぎ、美しい水辺環境を守り、市民との協働による美しいまちづくりを推進するため、流域自治会や各種団体の協力を得て、今年も市内3河川の清掃奉仕活動を実施します。

多くの市民の皆様のご協力をお願いいたします。

ここがポイント！

- 昭和56年から実施しており、今年で42回目となります。
- 全国的にも有名になった三島の市街地を流れる清流を、市民との協働で清掃します。
- 毎年5月の第2日曜日に実施しており、この時期の風物詩になっています。
- 本事業は、国の「プラスチック・スマート」キャンペーンに登録しています。

1 実施日時

5月8日（日） 午前8時30分から11時まで（小雨決行）

2 実施箇所

市内3河川（桜川・御殿川・蓮沼川）

3 実施内容

空き缶、茶碗のかけら、雑草等を除去するとともに、必要に応じて汚泥も除去する。

4 参加予定

河川流域自治会（21自治会）、協力団体（14団体）外約2,000人が参加予定

5 過去の回収実績

年度（回数）	参加者数	回収量
平成29年度（第37回）	約2,000人	22.37 t
平成30年度（第38回）	約2,000人	13.81 t
令和元年度（第39回）	約2,000人	19.35 t
令和2年度（第40回）	中止	
令和3年度（第41回）	約1,800人	12.50 t



【令和3年度の清掃風景】

6 その他

詳細については、次頁資料をご覧ください。

新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、急遽中止とさせていただく場合があります。

三島市環境市民部廃棄物対策課 〒411-0000 静岡県三島市字賀茂之洞 4703-94 担当：江間
TEL. 055-971-8993 FAX. 055-971-8994 e-mail : haitai@city.mishima.shizuoka.jp

令和4年4月

各 位

三島市長 豊岡 武士

第42回三島の川をきれいにする奉仕活動について（お願い）

陽春の候、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

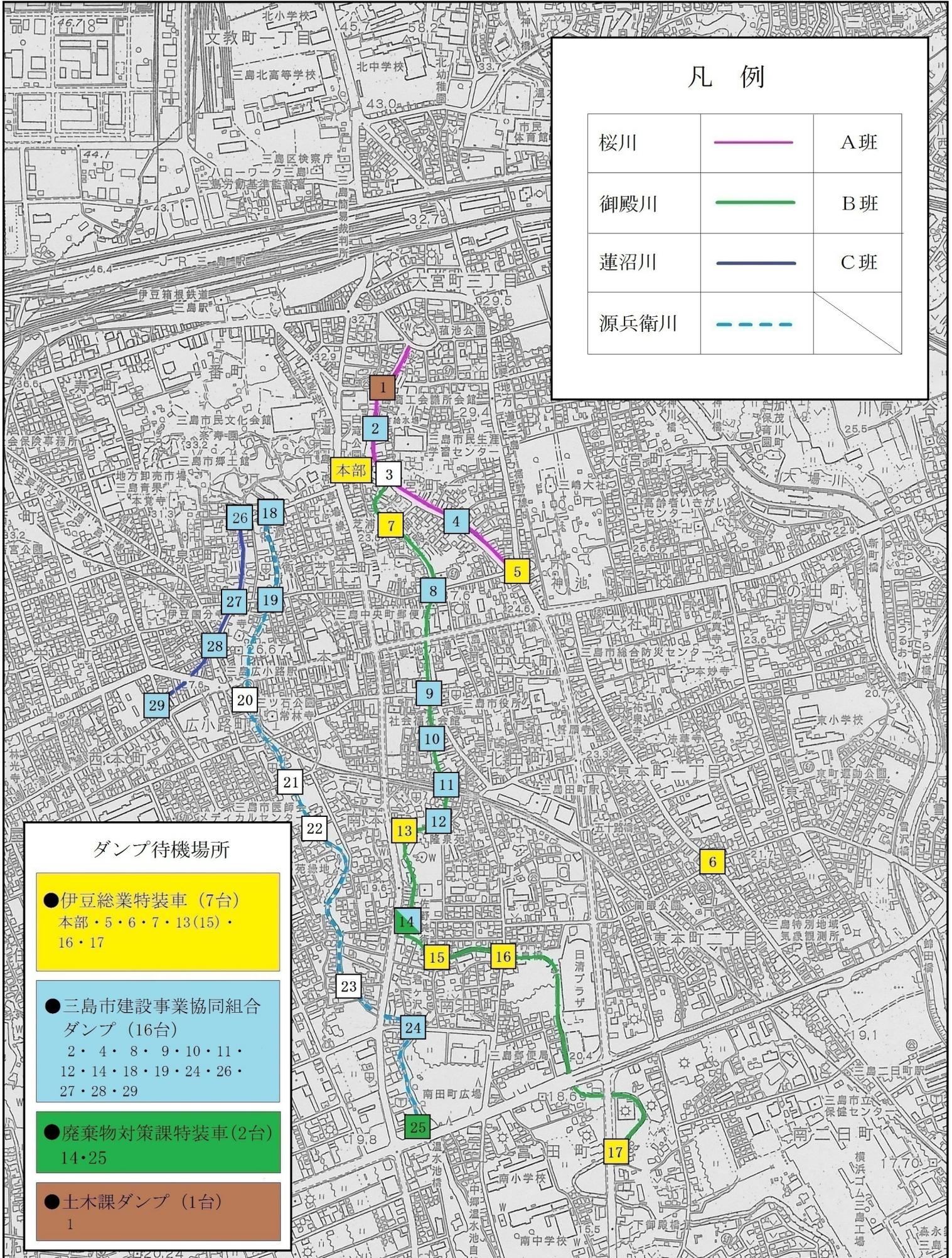
さて、三島の清らかなせせらぎと美しい水辺環境を守り、市民の皆様との協働による美しいまちづくりを推進するため、本年度も下記のとおり市内3河川の清掃を実施いたしますので、御参加くださいますようお願い申し上げます。

記

- 1 実施日：令和4年5月8日（日） 午前8時30分から11時まで
※小雨決行
- 2 実施箇所：桜川（菰池～浦島神社西側）
御殿川（西福寺南～静岡トヨペット南）
蓮沼川（楽寿園～三島信用金庫西支店前）
- 3 清掃内容：空き缶、茶碗の欠けら、雑草等を除去し、必要に応じて汚泥も除去する。
 - (1) 汚泥を除去する際は、藻などを下流に流さないように注意してください。
 - (2) 環境保護のため、川辺や中洲に生息している水草、川底の砂や石などは、そのまま残してください。
 - (3) 蓮沼川（宮さんの川）は、金魚や鯉が放流されているので注意してください。
 - (4) 配布した麻の土のう袋には汚泥のみを入れ、三島市の指定ごみ袋には空き缶等の不燃物と雑草等の可燃物を、それぞれ分別して入れてください。
 - (5) 回収車両への積み込みが終わるまで、解散しないでください。
- 4 用意するもの：マスク、スコップ、クマデ、ホウキ、カマ、軍手、ビニール手袋、長靴 等
- 5 ごみ集積箇所（配車場所）：別添図面のとおり
- 6 参加予定団体
河川流域自治会、桜川を愛する会、明るい社会づくり運動静岡県三島地区協議会、源兵衛川を愛する会、三島ゆうすい会、宮さんの川を守る会、三島の川をきれいにする会、三島ホテルの会、中郷用土地改良区、中用水組合、中島用水組合、スポーツ団体、文化団体、福祉団体、三島市環境美化推進委員会、(株)電業社機械製作所三島事業所 外
- 7 本 部：白滝公園
- 8 その他：**新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、急遽中止とさせていただきます。**

三島の川をきれいにする奉仕活動 ごみ集積箇所

実施 令和4年5月8日(日)



せせらぎと緑と 活力あられる 幸せ実感都市・三島

「自らの地域は皆で守る」

令和4年度三島市自主防災組織事務説明会

～安心・安全な暮らしを確保するまちづくり～

三島市では、東日本大震災や熊本地震、令和元年東日本台風等の教訓を踏まえ、防災対策を市の重点施策の一つとして位置づけ、「自らの地域は皆で守る」ことを目標とし、市民の防災力向上のため啓発活動や効果的な防災訓練の実施を推進しています。市の防災事業や自主防災組織の防災活動事業費補助金制度、災害時及び平常時の自主防災組織の活動について、市の自主防災活動の基本的な事項を記載した「三島市自主防災活動マニュアル」を用いて説明会を開催します。

令和元年度まで例年2回開催していたところを4回に増やし、密を避けて開催します。

ここがポイント！

- 自主防災組織の活性化の方策、自主防災組織の防災活動費補助金の説明
- 災害時のトイレ対策、出前講座、訓練、自主防災組織の活動班の役割の周知
- 三島市総合防災訓練等の周知

1 日時

5月11日（水）、16日（月）、17日（火）、23日（月）午後7時から8時30分（予定）

[対象地区]

- 11日（水）：北上地区
- 16日（月）：錦田地区
- 17日（火）：西部地区、中郷地区
- 23日（月）：中部地区、東部地区

※例年2回開催のところ、新型コロナウイルス感染予防のため4回に分けて開催

2 場所

三島市社会福祉会館 4階 大会議室 （三島市南本町20-30）

3 参加団体

自主防災組織 143 団体 （各団体原則1名の参加）

4 説明内容

- ・三島市自主防災活動マニュアルの概要
- ・自主防災組織の防災活動事業費補助金の概要
- ・災害時のトイレ対策、出前講座、訓練、活動班の役割
- ・三島市総合防災訓練等の周知
- ・その他



【令和3年度の様子】

令和4年度 自主防災組織事務説明会 日程表

○会場：社会福祉会館 4階 大会議室

○時間：19：00～20：30頃まで

*対象日のご都合が悪い場合は、別の開催日にご出席ください。（変更の連絡は不要です）

	開催日	対象地区	自治会名
1	5月11日（水）	北上地区	佐野・芙蓉台・萩・幸原町・徳倉第1・徳倉第2・徳倉第3・徳倉第4・徳倉第5・徳倉第6・富士ビレッジ・沢地千枚原・耆町田1丁目・耆町田2丁目・光ヶ丘1丁目・光ヶ丘3丁目・光ヶ丘県営住宅・光ヶ丘市営住宅・富士見台県営耆町田やまがみ団地・東耆町田・見晴台・サンステージ耆町田・シャリエ三島耆町田・エンゼルハイム芙蓉台かわせみタウン耆町田・マルシオン・マルジュ耆町田
2	5月16日（月）	錦田地区	小山中島・小山・谷田・御門・夏梅木・中・竹倉・玉沢・台崎・押切・桜ヶ丘・谷田城の内・東富士見・西富士見並木・愛宕・川原ヶ谷・雪沢・緑ヶ丘・山田・小沢・旭ヶ丘・元山中・塚原・阿部野・市山新田・三ツ谷・笹原山中・初音台・山田住宅・塚の台・小山台・柳郷地・ヴァンヴェール遺伝坂・市営柳郷地住宅・三恵台塚原台・初音・錦が丘・シャリエ三島松が丘・松が丘・市営谷田住宅・箱根坂・塚原下原
3	5月17日（火）	西部地区	加屋町・清住町・三好町・西本町・栄町・西若町・緑町・南町・広小路町・泉町・寿町
		中郷地区	梅名・中島・大場・多呂・北沢・八反畑・鶴喰・青木・新谷・玉川・平田・松本・長伏・御園・安久・藤代町三島パサディナ・東大場・モナーク三島・ウィスティリア三島青木 サンステージ向山王の郷・サンステージ向山はにまるタウン
4	5月23日（月）	中部地区	本町大中島・本町小中島・南本町御殿・南本町高台・芝本町・一番町・中央町・中央町2区・北田町・中田町北中田町南・南田町・富田町・文教町1丁目・合同宿舎文教住宅・幸町・南本町新御殿
		東部地区	大社町・東本町1丁目・東本町2丁目・日の出町・東町・南二日町・文教町2丁目・文教町西・大宮町1丁目大宮町2丁目・大宮町3丁目・加茂川町1区・加茂川町2区・若松町・加茂・西旭ヶ丘・青葉台 シャルマンコーポ・市営加茂住宅・文教町東岩崎

新水防本部体制での連携確認

令和4年度三島市水防訓練

～風水害時の本部情報処理訓練により体制強化を図る～

出水時期を迎えるにあたり、大雨による水害や土砂災害が予想される状況、さらには被害が発生したことを想定し、新型コロナウイルス感染防止に十分配慮した上で、三島市水防訓練を実施します。

ここがポイント！

- 災害時に迅速かつ確実に対応できるように本部情報処理を行います。
- 国土交通省・警察等防災関係機関と連携した訓練を行います。
- 災害時と同様の流れで、各対応班から避難対象の要配慮者利用施設に避難情報を伝達します。
- 避難所運営支援システムによる避難者数の報告・集計訓練を実施します。

1 日時

5月13日（金）午前9時から11時まで

2 場所

- (1) 市総合防災センター（市役所大社町別館） 災害対策本部室
- (2) 市内の現地確認場所（水位監視場所、排水機場等）
- (3) 各要配慮者利用施設（全101施設（予定））

3 参加者（三島市以外の機関については調整中）

三島市（防災関係各課、本部関係職員、オフロードバイク隊）、三島市消防団、富士山南東消防本部、水防関係機関（国土交通省沼津河川国道事務所、陸上自衛隊第34普通科連隊、三島警察署 他）

4 訓練内容

- (1) 本部情報処理訓練
- (2) 水防関係機関との連携訓練
- (3) 現地確認訓練（水位監視場所、排水機場等）
- (4) 避難所運営支援システムによる避難者数等報告訓練
- (5) 避難対象の要配慮者利用施設への避難情報伝達訓練



【昨年度の訓練の様子】



せせらぎと緑と 活力あられる 幸せ実感都市・三島



ポイ捨てごみの回収と街頭啓発活動 統一美化キャンペーン

～ポイ捨てと不法投棄がない、きれいなまちづくり～

環境省が実施する「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」や、静岡県が実施する「不法投棄防止キャンペーン」に合わせ、三島市においても環境美化及び不法投棄防止の啓発を目的に、関係自治会や各種団体の協力を得て、今年も「統一美化キャンペーン」を実施します。多くの市民の皆様のご協力をお願いいたします。

なお、本事業は、同日より開催される「みしま花のまちフェア」の共催事業でもあります。

ここがポイント！

- 中心市街地のポイ捨てごみ回収奉仕作業は、平成25年から実施しており、今年で10回目となります。以前は、箱根西麓の山間部を中心とした不法投棄物の回収作業「不法投棄クリーンキャンペーン」を実施していましたが、大量な不法投棄箇所がなくなったため、事業内容を変更しています。
- 三島駅南口街頭キャンペーンは、ボーイスカウトとガールスカウトの皆さんにご協力いただいて平成14年から実施しており、今年で20回目となります。三島駅南口周辺で環境美化と不法投棄防止の街頭啓発活動を行います。
- 毎年5月30日（ゴミゼロの日）前後に実施しています。

1 実施日時

5月21日（土） 午前9時から11時まで（雨天中止）

※午前9時から市役所本館前駐車場で出発式を実施

2 実施内容

- (1) 中心市街地のポイ捨てごみ回収奉仕作業
出発式終了後、市内中心市街地を各地区に分かれて、ポイ捨てごみの回収作業を行う。
- (2) 三島駅南口街頭キャンペーン
ボーイスカウトとガールスカウトの皆さんが、出発式終了後、三島駅南口まで移動しながらポイ捨てごみの回収作業を行い、その後、三島駅南口周辺で環境美化及び不法投棄防止を呼び掛ける街頭啓発活動を行う。



【一昨年度の実施風景】

※昨年度は天候不順により中止

3 参加予定

関係自治会、商店街、各種団体、市議会議員、
ボーイスカウト、ガールスカウト、市職員

4 その他

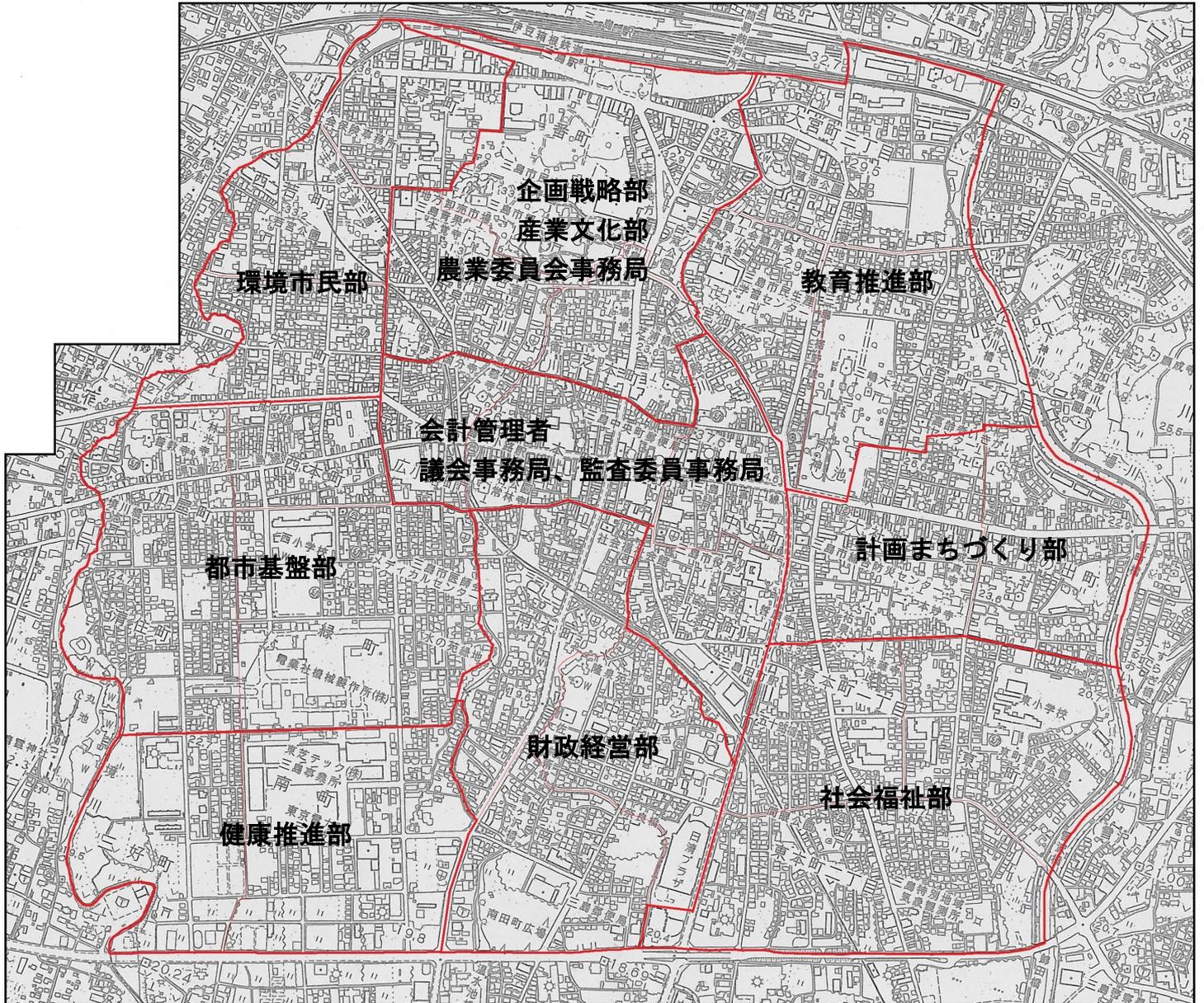
新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、急遽、事業内容を変更、又は中止とさせていただく場合があります。

三島市環境市民部廃棄物対策課 〒411-0000 静岡県三島市字賀茂之洞 4703-94 担当：内田
TEL. 055-971-8993 FAX. 055-971-8994 e-mail : haitai@city.mishima.shizuoka.jp

統一美化キャンペーン

ポイ捨てごみ回収奉仕作業地区分担図

令和4年5月21日（土）実施



せせらぎと緑と 活力あられる 幸せ実感都市・三島

ウクライナからの避難者 市長面会

～避難者の心に寄り添い温かい支援を約束～

三島市在住でウクライナ国籍の女性の親族4人が、ウクライナより4月16日に三島市へ避難され、しばらくの間、三島市で生活を送ることになりました。

三島市では、昭和34年12月21日市議会において、「平和都市（核非武装）宣言」を行い、日本の永遠の平和と世界平和を誓い、それ以後、様々な事業を展開してきました。

このような中、ウクライナから避難を余儀なくされた方々が、三島市で安心して避難生活を送ることができるよう、庁内関係各課が連携し受け入れ態勢を整えており、心に寄り添った温かい支援をしていくことを確認しております。

このほど、避難されたご家族が三島市長と面会することとなりましたので、報道方よろしくお願ひします。

ここがポイント！

- 三島市在住のウクライナ人のもとに、そのご家族が避難してきました。
- 三島市では庁内関係各課による支援体制の構築を進めています。
- ウクライナから避難された方の各種相談に応じ、生活する上での不安を解消するための窓口を「国際交流室 外国人相談窓口」に開設。

1 ウクライナからの避難者

氏名：マリーナ・ネデリコさん ほか3名

(マリーナ・ネデリコさんは三島市在住の原ガンナさんの母で、ガンナさんの妹 及び13歳と3歳の甥の4名)

来日：令和4年4月16日(土)に、避難したポーランドから政府が座席の一部を借り上げている直行便で来日

2 市長訪問

日時：令和4年4月26日(火)午後4時30分～

場所：三島市役所本館2階 市長応接室

出席者：ウクライナからの避難者4名、滞在先の原ガンナさんのご家族



3 三島市の支援体制について

4月15日に、関係各課(8課)による「ウクライナ避難民受入に関する打合せ会」を開催。避難者受入れに際し、市役所での円滑な手続きと、今後、想定されるサポートについて情報を共有し、支援に関する連携体制を構築。窓口の各種手続きは、ワンストップでできるよう配慮。

- 関係課(8課)：市民課、保険年金課、福祉総務課、子育て支援課、住宅政策課、商工観光課、学校教育課、地域協働・安全課
*今後は健康づくり課、子ども保育課等も予定

●想定される支援

- ① 生活全般に対する相談(住民登録、各種手当など)
- ② 住宅提供(市営住宅1戸確保)
- ③ 学校教育・保育
- ④ 日本語学習へのサポート
- ⑤ 就労
- ⑥ 健康面のサポート(健康保険など) ほか